

公表:令和 6 年 4 月 1日

事業所名 子どもサポートセンター うるら南

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		法令を厳守したスペースを確保しています	
	②	職員の配置数は適切であるか		<input type="radio"/>	法令で必要とされる配置すうの確保をしています	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	<input type="radio"/>		児童に対し1日の流れがが分かりやすく動きやすい構造にしています	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	<input type="radio"/>		毎日の掃除とアルコール消毒は徹底し行っています	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	<input type="radio"/>		毎日徹底し行ってます	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	<input type="radio"/>			
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	<input type="radio"/>		自己評価結果及び保護者からの評価表はHPで公開しています	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	<input type="radio"/>		第三者から見た意見も取り入れ業務に偏りが出ないように行っています	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		<input type="radio"/>	年間計画に沿って希望した研修を行っています。	
	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	<input type="radio"/>		アセスメントを行ったうえで個別支援計画書を作成しています 標準化されたアセスメントシートを仕様しています	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	<input type="radio"/>			
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	<input type="radio"/>		支援計画にガイドラインの項目を設定し、その項目を意識した取り組み内容を支援計画に記載しています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	<input type="radio"/>		計画書に沿った支援を行っています	

適切な支援の提供	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	<input type="radio"/>		活動プログラムには力を入れ役割を行い行っています	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	<input type="radio"/>		毎月提案を出し合い固定しないよう工夫をしています	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	<input type="radio"/>		モニタリング、支援会議などを通じ、特性にや発達段階に配慮した計画を作成しています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認している	<input type="radio"/>		朝礼の際に1日の流れの確認を再度行っています	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	<input type="radio"/>		職員間で話し合いを行い意見を共有することが出来ています	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	<input type="radio"/>		日々取り組んでいます	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	<input type="radio"/>		定期的に行っています	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業者のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	<input type="radio"/>		児童発達支援管理責任者が出席しています	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	<input type="radio"/>			現在は行っていません 今後関係機関との連携を行っていきます
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				解答見なし
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				解答見なし
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている				解答見なし
	㉖	他の児童発達支援センターや特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている				解答見なし
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	<input type="radio"/>			事業所から進んでの取り組みは行っていません
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	<input type="radio"/>		公園や公共施設での2次的な交流を行う場面は見られません。	
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	<input type="radio"/>			現在はおっこなっていません 今後積極的に参加します

保護者への説明責任等	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え会い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	<input type="radio"/>		毎回、連絡帳や送迎時に報告し共有理解をしています。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		<input type="radio"/>		支援の情報はお互いに共有しおこなっています。 家族支援までは行っていません
	③⑫	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	<input type="radio"/>		契約時に行っています	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	<input type="radio"/>		個別支援計画書の説明の際に同意してもらっています	
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	<input type="radio"/>		希望に応じ相談を受け付けています。モニタリング時に相談の時間を設けています。	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		<input type="radio"/>		今年度から保護者会を開き保護者同士の繋がりも広げていきたいです
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	<input type="radio"/>		出来る限り、適切な対応を行っています。	
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	<input type="radio"/>		月の予定表を配布し活動内容・支援目的を発信しています	
	③⑱	個人情報に十分注意している	<input type="radio"/>		厳守しています	
	③⑲	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>		行っています	
④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		<input type="radio"/>		今後、考えていきたいです	
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	<input type="radio"/>		年に2回避難訓練を行い各マニュアルを作成しています	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	<input type="radio"/>			
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を把握している	<input type="radio"/>		状況の把握をしています	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	<input type="radio"/>		保護者の方からの聞き取りでの対応で行っています	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	<input type="radio"/>		職員内で共有しています	

④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		行っています	
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		契約時に保護者に説明を行い計画書を作成しています	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。